

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	担当書を決めて本人、家族の意向を取り入れながらモニタリング、目標についての評価を行っているがもっと関係者の意見やアイデアを取り入れたプランを作成しチームとしてのケアを行っていきたい。	本人、家族、主治医、理学療法士、管理者、計画作成担当者、担当者及びスタッフで話し合い介護計画を作成する。	定期的に本人のモニタリングを行い家族の意見もよく傾聴し小さな変化にも見逃さないように注意を払う、状況に変化があった時点で見直しを行い家族にも説明を行なう、週一回のケアミーティングでプランについてチームで話し合う。	12ヶ月
2	45	シャワーチェアで入浴出来るスロープ設置の浴槽と岩風呂風の浴室があるが入居者様がリラックスして入浴を楽しめていない時がある。	希望に合わせてゆっくり入浴して頂き入浴が楽しみになるように支援する。	入浴時間の変更を行いゆっくりできるようにし浴室と更衣室の温度差をなくし体調の管理を行なう。季節感を味わって頂く為、しょうぶ湯、よもぎ湯、晚白柚風呂などを計画していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。